

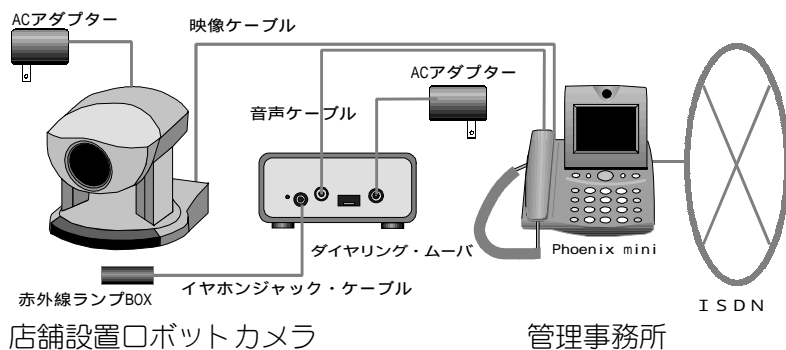
店舗経営者へのご提案書



Phoenix mini と『屋内奉行』を導入した場合の使用方法と効果を以下に記します。

客の入り店員の様子、サービスの内容など多くの事を、自宅や別事務所からビジュアル確認

店舗の数が増加すると経営者は必ず管理限界の壁を知るようになります。コンピュータシステムの導入によって、表示される数字だけでは、店舗の様子を把握するには不十分。 Phoenix mini と『屋内奉行』は、このような問題を簡単に解決するものです。つまり“百聞は一見にしかず！”



遠隔地からテレビ電話で操作

下記の様な導入効果が発生します。

■遠隔地からの直接作業指示

携帯電話を使って、直接映像を見ながら作業指示を行う事が可能になります。的確で間違いのない指示によって、作業効率は著しく向上します。

■店舗の状況把握

客の入り、店員の様子、サービスの内容、設備の使い方等を確認できます。

■経営者の工数削減

店舗の数が増加すると、1人の経営者で管理できる店舗数には限界があります。また、距離の問題もあり、あちらこちらの店舗を行ったり来たり、体が幾つあっても足りません。この装置があれば、店舗に出かけなくても出かけた場合に相当する効果が得られます。

■店員に与える影響

ロボットカメラがいつ動いてこちらを見るかもしれないという恐怖感(?)は、高度の従業員教育に相当する効果があります。

遠隔地 Phoenix mini のダイヤルキーでロボットカメラの操作ができます。 (主な操作)

④ ズームアウト ⑥ ズームイン ⑤ 上 ⑦ 左 ⑨ 右 ⑩ 下

Phoenix mini は、記憶された電話番号以外は自動着信しないなど、セキュリティー機能も充実しております。